

教 科	工業(機械システム科)	科 目	情報技術基礎	単 位 数	2
履修学年	1 学年	使用教科書	「情報技術基礎」 実教出版	履修年度	令和 2 年度
科目の目標	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、情報技術に関する知識と技術を習得させ、工業の各分野において情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を育てる。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規準	情報技術に関する基礎的な知識と技術に関心を持ち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身につけている。	諸問題の解決をめざしてみずから思考を深め、問題解決方法を適切に判断する能力を身につけており、情報技術を活用して情報を処理・表現することができる。	情報技術に関する基礎的な知識と技術を理解し、情報技術を利用した情報の収集・処理・活用のために必要な技能を身につけている。	情報技術に関する基礎的な知識をもち、社会における情報化の進展と情報の意義や役割、情報化社会に生きる技術者としての使命を理解している。
評価方法	授業中の観察、ノート、演習プリント	定期考査・演習プリント	授業中の観察、ノート、定期考査	定期考査
	提出物やノートの整理やまとめ方、演習課題プリントへの取り組み状況（学習意欲と態度）、考査評価を総合的に評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学期	4	8	第 1 章 産業社会と情報技術 計算技術検定（3級）対策	①情報化の進展と産業社会 ②情報化社会の権利とモラル ③情報のセキュリティ管理	・ 授業への取り組み ・ 提出物
	5		第 2 章 コンピュータの基本操作とソフトウェア 計算技術検定（3級）対策	①ソフトウェアの基礎 ②アプリケーションソフトウェア	・ 中間考査
	6	10	第 6 章 ハードウェア	①データの表し方 ②論理回路の基礎 ③処理装置の構成と動作	・ 期末考査
2 学期	9	22	第 3 章 プログラミングの基礎	①プログラミング言語 ②プログラムの作り方 ③流れ図とアルゴリズム	・ 授業への取り組み ・ 提出物 ・ コンピュータ技能
	10		第 5 章 C によるプログラミング	①C の特性 ②四則計算のプログラム ③分岐処理 ④繰返し処理 ⑤配列 ⑥関数	・ 中間考査
	11	3	第 7 章 コンピュータネットワーク	①コンピュータネットワークの概要 ②コンピュータネットワークの構成 ③コンピュータネットワークの通信技術 ④コンピュータネットワークの保全	・ 期末考査
3 学期	1	20	第 8 章 コンピュータ制御	①コンピュータ制御の基礎 ②コンピュータ制御の概要 ③組み込み技術	・ 授業への取り組み ・ 提出物
	2		第 9 章 情報技術の活用	①マルチメディア ②情報の収集と活用 ③プレゼンテーション	・ 学年末考査